



The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5. Chuo Kofu 400-0032 Japan
Tel 055-235-8543

国際会長主題：私たちは変えられる
アジア太平洋会長主題：アクション
東日本区理事主題：為せば、成る
あずさ部長主題：未来はそれに備える人のものである
甲府クラブ会長主題：肩を組んで、歩み行くワイズ

Moon Sang Bong (韓国)
田中 博之 (東京多摩みなみ)
宮内 友弥 (東京武蔵野多摩)
廣瀬 健 (甲府21)
ピーター・マウントフォード

甲府ワイズメンズクラブ
2018 12月会報
●今月の強調目標
(EMC/MC)

■今月のことば■

「初めに言があった。言は神と共にあった。言は神であった。この言は初めに神と共にあった。」

ヨハネによる福音書 1章1-5節 英和大学 高橋 一 先生選

今月の例会案内

クリスマス例会

日時：12月11日(火) 18:00～
会場：ホテル談露館
担当：C委員会
会費：メン3,000円、
メネット2,000円、コメット500円



プログラム

第1部 クリスマス礼拝

司会 田草川 すみ江 会員
礼拝説教者 山梨英和大学 高橋 一 様

「暗闇の中で輝く光～戦時中のキリスト教宣教師の生と死」

第2部 例会・祝会

司会 根津 宏次 会員
・開会点鐘 P.マウントフォード会長
・ワイズソング・ワイズの信条
・会長挨拶 ゲスト紹介 P.マウントフォード会長
・食前の感謝と乾杯 大澤 英二 会員
・クリスマスディナー
・クリスマスプログラム
「皆で歌おう・懐メロ」
講師：甲府市社会福祉協議会 依田 興 先生
・オークション 進行 神山 玄太 会員
・ハッピーバースディ&アニバーサリー
・諸報告
・甲府ワイズの歌
・閉会点鐘 P.マウントフォード

//// //// 巻頭メッセージ //// ////

会長 P.マウントフォード

年末のめでたい季節

12月になりました。12月を考えたら、日本では忘年会、年末年始、仕事納めなどのイメージが強いですね。

イギリス生まれ育ちの私にとって12月の印象は「クリスマス」です。

近年は習慣が変わったかも知れませんが、私の若い頃はクリスマスは日本の新年のように家族で集まりお祝いする祭日でした。そして、新年は友達と一緒に迎えるイベントでした。元旦は特別な日というより単にカレンダー変わり目というようなことでした。

イギリスではクリスマスの翌日、ボクシング・デイ(Boxing Day)も祭日です。これは拳闘のためではなく、むしろ、昔の人はクリスマス宴会の残り食品を箱(ボックス)に入れて、貧困の人に配りました。

中世期に祭日は富の再分配の役割もありました。皆さんにMerry Christmasと地球上の平和とすべての人々への親善。

11月のデータ

会員数 35名 内広義会員 1名
例会出席会員 20名
メイキャップ 5名(石川博・金丸・済本
丹後・丸茂) 出席率 74%



11月例会報告

廣瀬 静男

11月13日（火）ホテル談露館にてメン20名の出席で午後6時45分定刻に始まりました。

例会担当はA委員会(YMCAサービス)、司会は廣瀬委員長がおこない、10月16日に急逝された平原会員への追悼の意を込めて開会点鐘前に黙祷をささげました。

ピーター会長の開会点鐘そしてワイズソング、ワイズの信条に続き会長が「平原会員にたいへんお世話になった、多くのことを教えてもらったことへの感謝をします。ワイズにとってかけがえのない人を亡くした。」と挨拶をして、「今月のことば」も平原さんに関係のある言葉をピーター会長が選んだのでその解説もありました。

「平原会員を偲ぶ」として仙洞田会員がプロジェクターを使い平原さんの足跡を写真で紹介しました。

入会以来25年の付き合いという仙洞田さんが、富士五湖クラブの設立、DBC和歌山クラブ訪問、西日本区大会と奈良旅行、横浜国際大会、ラロの会立ち上げと発会式、長野クラブ設立準備やチャーターナイトなど、貴重な懐かしい写真が映し出され、最後に花巻での東日本区大会が最後の東日本区大会参加となったと出席者全員で短い時間でしたが、平原さんを偲びました。



田草川会員の食前の感謝の祈りでは、バザーへの多くの人の協力感謝がありワイズディナーとなった。

食事の後、会員卓話は医師である中島会員の「インフルエンザについて」でインフルエンザと風邪の違いや、大人は1回の注射だが子供は2回するのはなぜか、型が毎年変わるのでその抗体を持っている人はいないなど日頃考えている事に答えをもらいました。

露木総主事からバザー協力のお礼があり、60回目のバザーは新会館で行う予定だが建設費用の寄付をお願いしたいと話があり、閉会となりました。

11月役員会報告

▼ 日時 : 2018年11月27日(火)

午後6時30分～8時00分

▼ 場所 : 山梨 YMCA

▼ 出席者 : マウントフォード・田草川・仙洞田
・丹後・根津・廣瀬・丸茂・渡辺・秋山・荒川

【報告事項】

①11月13日(火) 11月例会:出席者 メン20名、メネットやゲストはいなかった。平原さんを偲ぶコーナーは良かったが、平原夫人が所用で出席されなかったのは残念であった。(12月例会に出席予定)

②11月3日(土) 山梨 YMCA バザー及び11月9日(金) バザー反省会:バザーの売り上げは約180万円、反省会出席者:大澤・廣瀬

③11月24日(土) 第8回お正月を遊ぼう実行委員会:渡辺B委員会委員長が出席した。開催期日は2019年1月12日(土)、午前8時半集合(9時開会)、甲府クラブの担当は「紙飛行機とぼし」、次回実行委員会は12月21日(金) 県立図書館

【協議・確認事項】

①12月クリスマス例会の件:12月11日(火)、C委員会・根津委員長よりタイムスケジュールとともに詳細なプログラムが提案され、修正・確認の上決定。会費は昨年同様とする。役員は17:30集合。

②松本クラブ30周年及びアジア賞授賞式の件:12月15日(土)、出席予定者:マウントフォード・露木、「山梨YMCA賞」を持参する。

③新年合同例会の件:1月8日(火)、18:30へ、担当:甲府21クラブ、会費4,500円以内を予定、詳細が入り次第、会員に周知する。

④入会候補者の件:宮本秀憲氏がすでに例会に2度出席しているため、入会資格の要件は満たしているが、12月、新年例会のプログラムを考慮して2月例会で入会式を行うことにする。

⑤2月TOF例会の件:2月12日(火)、会場はYMCA、宮本氏の入会式とピーター会長の卓話(イギリス産業革命について)

⑥70周年記念事業の件:過去の周年記念事業は(1)記念式典(例会)、(2)記念事業、(3)記念誌の発行が主な事業、(1)は2020年5月まで時間があるので急ぐことはない、(2)は山梨YMCAの新会館の完成に絡めたことをしたらよいのではないかと、(3)は時間を要するので、早めに準備する。記念事業実行委員長を選任する。

【その他】

・役員会后、次期会長選考委員会が開かれた。

(書記:仙洞田安宏)



甲府ワイズ会員投稿



「近未来はどうか」

田中 克男

昨今AI（人工知能）と言う言葉を、最近よく聞きます。AIの利用で将来無くなる職業、新しい職業が誕生すると言われていています。私がこれまで実感した身近な変化を箇条書きで話したいと思います。

1、デジタルカメラの登場で、今では町のカメラ屋さん、ほぼ見かけなくなりカメラは量販店で購入するものとなりました。また、35mmフィルムも店先では見かけなくなりました。

2、個人向け住宅ローンの融資判断は、AIで行う様に地方銀行まで広がっています。

事業融資と違い、社長さんの人柄と業務内容の将来性を考慮した判断が不要だからAIの得意とするところですよ。

3、電気自動車になれば、今までにないメーカーが次々に参入してくる可能性があります。

エンジンは、特許とノウハウの塊で自動車産業への大きな産業障壁でしたが、優れたモーターとバッテリーがあれば簡単に車を作れる時代となります。そこで既存のメーカーは自動運転に生き残りを賭けています。

4、個人に電話機を売って通信料で利益を得るビジネスモデルの携帯ショップなど想像すらしていませんでした。

5、アマゾンの物流倉庫は、ルンバに似た自走式のロボットが商品の出し入れをして人が介在するところは管理だけになりました。これらの事例を考慮して、私なりの未来予測のキーワードを2つ述べて締めくりたいと思います。

1つ目のキーワード：コミュニケーション能力
→人と対面で臨機応変に要求を聞きながら行う職業

2つ目のキーワード：オンリーワン→特殊な原材料または部品を供給する会社

2つのうちどちらかのキーワードに該当する業界/職種は、これからも生き残って行けると思います。



「56歳にして思う」

荒川 洋一

昔の人は偉かった。

先日、身延町なかとみ現代工芸美術館に「生誕三百年 木喰展」を見に行った。

木喰上人、名前こそ聞いたことはあったがどのような人物かは知らなかった。江戸時代中期の僧侶で山梨県身延町の出身。木喰戒「五穀(米、麦、粟、豆、稗)を絶ち、塩分も取らず、木の実や草だけを食べる」という修業をし、北は北海道から南は九州まで廻国修業(日本全国を旅して修業する)した遊行僧で、訪れた先で、民衆の苦勞を救うため一本造の仏像を刻んで奉納した。しかも廻国修業に出かけたのが56歳の時という。今の私と同じ年齢である。それだけでもびっくりである。美術館の静かな空間には、微笑仏と呼ばれる木喰上人の仏像が並び、その穏やかな微笑に引き込まれた。しかも仏像づくりだけでなく、書画を残し、歌人としても知られ生涯にわたり多くの和歌も詠んでいるという。

今回、美術館までは車でいった。中部横断自動車道路が六郷まで開通してから初めて通った。見晴らしのいい便利な道路である。甲府の自宅からわずか40分足らずで着いた。帰り道、山々の緑と青空を見ながら、木喰上人の時代を思った。たとえば、甲府までのこの道ならば何時間で歩いたのだろう。全国を自分の足だけで旅するとは、便利な現在に生きる私には到底考えられないことだ。

56歳から廻国修業にかけた木喰上人の偉業に、ただただ感服した一日であった。



北口のイングリッシュローズとともに 〜平原様を偲んで

NPO法人甲府駅北口まちづくり委員会

副会長 内藤宥一

甲府駅北口よっちゃばれ広場の北東の隅に異国情緒の藤村記念館があります。その周辺に60本程の高級なイングリッシュローズが植えられたのは平成23年でした。甲府ワイズメンズクラブが発足60年を記念し、甲府市に寄付したものです。平原様は物事に熱心な方で、どうしてもここに植えたいという思いと、北口の賑わいへの相乗効果を求めて当委員会にやって来ました。バラを周辺に植えてほしい、そして管理もして下さいと依頼に来ました。私たちの今の現状ではとても無理ですと一度はお断りしました。しかし平原様はボランティアを募ってやることにしてはと新聞社に記事掲載のお願いにいたり熱心に説得活動をして歩きました。そうこうしているうちに、ボランティアを希望する人も出てきました。平原様の人徳と努力によるものと思います。

後にバラのボランティアグループ「ラ・ロの会」の発足につながりますが、指導者にバラの専門家、後藤みどり氏をお願いし、活動は人も増えるとともに活発になって来ました。今では70名の陣容になりました。

私と平原様との出会いはこんなことから始まり、特に甲府市を花の街にしたい思いは共通でありましたので、急接近の間柄となりました。そんな経緯もあり、平原様のすすめで甲府ワイズメンズクラブに入会となりました。

バラの花の咲き具合は素晴らしくなりました。観光客や地域の人たちが、このバラの近くに寄って眺めている姿をみると涙が出る思いがします。尊い存在感のある人物を亡くしてしまいました。残念の極みで一杯であります。

甲府駅北口には、太白桜(仮称)が毎年5cmの大輪の花を咲かせます。北口にはこの桜とバラ、二つの花が春の風物詩を彩るように見事な花輪をつけています。甲府独自の名のついた「こむらさき甲府」も咲いています。日本人は単一性、イギリス人は多様性を好むと言われていています。これは桜はソメイヨシノが日本中をおおっていることに集約されます。

バラと桜の咲く甲府駅の周囲は多くの人で賑やかになり、イベント数も年間100件程になりました。平原様に、きれいになった施設に花が咲くロケーションを堪能していただきたかった思いが募ります。ご冥福をお祈り申し上げますとともに、引き継いだ私たちの責任の重さに気を引き締めたいと感じています。

山梨YMCAだより

YMCAのりんごの木

総主事 露木 淳司

YMCAでは、今年から甲府21の茅野岨ワイズの紹介で、北杜市須玉町の津金地区にある農園にりんごの木を一本所有することになりました。去る11月11日と18日に、フクロウくらぶ、きらきら教室、つぼみっこ、わいわい地球塾と4つのグループがりんご狩りを楽しみました。スーパーで買ってきたりんごしか食べたことのない子供たちにとって、たわわになった真っ赤なりんごを好きなだけ自分でもぐという体験は実に貴重なものです。

山梨ではぶどうや桃は身近ですが、みかんやりんごはあまり見かけることはありません。食べ物大切さを学ぶ意味でも大変有意義なプログラムとなりました。お土産もたくさんゲットして子供たちは大満足でした。

さて、この12月、中央市に新しいYMCAの拠点、「田富恵みの家」がスタートします。「岡島ぶどうの木」、「南西望みの家」に続き、山梨YMCA 3つ目のランチになります。発達障害の児童のための放課後デイサービスがメインの活動で、ここでのこの事業は「りんごの木」と名づけられました。

広い敷地に立つ古民家で風情のある建物です。この庭に本物のりんごの木を植えて、いつの日か実際にりんご狩りができるようにしたいとスタッフ一同夢見ています。

これからの行事予定

- | | |
|-----------|----------------|
| 12月15日(土) | アジア賞授賞式(松本クラブ) |
| 12月25日(火) | 12月役員会 |
| 1月8日(火) | 新年合同例会(ホテル談露館) |
| 1月12日(土) | お正月を遊ぼう(甲府駅北口) |

12月 Happy Birthday

- メン 小倉恵一(2日) 標 克明(15日)
田中克男(23日)
メネット 廣瀬昌子(26日)

12月 Wedding Anniversary

- 丸茂正樹・宣恩(1日)